

TOPICS

一般質問、審議結果
他都市行政調査
主権者共育
意見交換会、編集後記など

P2 ～ P9
P10
P11
P12

たくさん子どもたちが市議会へ！

10～12月にかけ7校（北村中、豊中、くりさわ学舎、清園中、東光中、緑中、光陵中）約500名の生徒を対象に主権者共育を実施いたしました。生徒の皆さんと「共に育む」貴重な時間となりました。

「市議会だより」カラー版はこちらから ➡



一 般 質 問

第4回定例会において、市の施策の状況や方針について、11名の議員が市長、教育長などに対して一般質問を行いました。誌面の都合上、要約し掲載します。

12月12日（第2号）

一般質問

公明党 猪口 満雅 議員
市民クラブ 野尻 清 議員
新緑風会 太田 博之 議員
新緑風会 松本 一郎 議員

12月15日（第3号）

一般質問

日本共産党議員団 山田 靖廣 議員
新緑風会 河合 清秀 議員
日本共産党議員団 上田 久司 議員
市民クラブ 宮下 透 議員

12月16日（第4号）

一般質問

民優会 大和 勝 議員
公明党 斉須 正友 議員
市民クラブ 伊澤 幸信 議員

質問項目の詳細につきましては、発言通告書をご覧ください。



物価高に対応する対策について



公明党

猪口 満雅



【質】 ガソリン暫定税率廃止について

【答】 【市長】 国の暫定税率廃止に伴う影響について、軽油引取税は都道府県と指定都市の財源となるため、当市ではガソリンに係る地方揮発油税のみが対象となる。地方揮発油税の1リットル当たり0.8円の暫定税率のうち、42%が指定都市を除く市区町村に譲与されるものであり、当市の令和7年度当初予算に当てはめると、約1千800万円の減収が見込まれる。減収分については、地方財政制度において普通交付税の算定に含まれると考えるが、地方の減収の代替となる恒久財源を措置するよう、全国市長会や北海道市長会を通じて国に要請してまいりたい。

【質】 重点支援地方交付金について

【答】 「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」について、全国で総額2兆円、そのうち4千億円が食料品の物価高騰対応に充てられ、地域の実情に応じて生活支援や事業者支援に幅広く活用できる。国から参考事例も示されており、現在、国会で審議中の補正予算に関しては、当市への配分額は明らかになっていないが、利便性や経費率、北海道の施策との兼ね合いを考え、適切に用途を判断してまいりたい。また、当市では、低所得高齢者世帯等への生活支援事業を実施予定であり、これに続けて、物価高対応子育て応援手当や重点支援交付金を活用した物価高騰対策へと、切れ目なく取り組んでまいりたい。

介護保険制度について



市民クラブ

野尻 清



【質】 地域包括支援センターについて

【答】 【市長】 地域包括支援センターは、保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員などの専門職がチームで高齢者の心身の健康維持や保健・福祉の向上、生活の安定のために支援を行っている。市内の5か所の地域包括支援センターでの主な相談項目は、要介護認定や介護サービス、施設入所に関する相談が約6割を占め、その他では、認知症や認知機能低下、体調不良に伴う医療に関する相談が多い。相談件数は、令和2年度3千227件、令和3年度3千262件、令和4年度3千654件、令和5年度3千563件、令和6年度3千222件と推移しており、直近3年間は減少傾向であったが、今年度は増加傾向にある。

【質】 介護予防の推進について

【答】 近年におけるサービス利用の増減について、要支援1・2の方が利用する介護予防事業では、訪問型サービスと通所型サービスが減少傾向にある。減少理由については、小規模多機能型居宅介護の利用や通所リハビリテーションの利用が増加したことによるものと考えている。一方、介護予防ケアマネジメントは増加しており、サービス利用者が訪問型や通所型のいずれか一方を選ぶ傾向が強まっている。また、シニアのげんき体操教室や通いの場の利用者数は、コロナ禍の収束に伴い大幅に増加している。



新緑風会

太田 博之



岩見沢市病院事業・新病院建設について

質 累積欠損金の見通しとその処理について

答 〔市長〕市立総合病院の経営は、ポストコロナの影響で患者数の減少や物価高騰、賃金上昇などの厳しい状況に直面しており、令和5年度以降、2年連続で純損失が10億円を超えた。累積欠損金は、令和6年度末には52億8千800万円に達し、令和9年度末には約76億円に増加する見込みである。累積欠損金を解消するためには、単年度での黒字化が必要となる。これに向けて、診療報酬の適切な改定を国に要望を行うとともに、経営強化プランに基づき、地域医療機関との連携強化やエビデンスに基づく経営判断を行う体制を整えるなど、経営強化に向けた取組を進めている。

質 新病院の医療スタッフ体制と医師確保について

答 新病院に必要な職員数は正規・非正規職員を合わせて880人と試算されている。今年度当初の市立総合病院の職員数71人に、来春の北海道中央労災病院との統合に伴う移行職員143人を加えると860人となり、新病院に向けて職員が大きく不足することはない見通しであるが、開院までの間に運営計画を検討し、必要職員数の精査と確保に努める。病院運営にはすべての職種が必要であり、特に医師や看護師などの医療職の確保が重要である。医師確保に向けては、病院長が北海道大学や札幌医科大学を訪問し、医師の派遣や研修医の増員などを要請した。今後も医育大学との連携を深め、医師の確保を進める考えである。



新緑風会

松本 一郎



岩見沢市における今年度の冬対策

質 豪雪時の除雪対策について

答 〔市長〕本市の除排雪体制は、直轄機動班を設け、臨機応変な拡張作業のほか、市内各所に専用の雪堆積場を配置し、効率的かつ迅速な運搬排雪を実現している。また、岩見沢商工会議所との中心商店街除雪事業や国や道との利根別川消流雪事業など、本市独自の取組を進めている。広域的な連携は、隣接する幹線道路の除雪を協力して行うほか、近隣市町と担当者間で意見交換を実施。今後は、老朽化した機械の計画的更新を進め、ICTを活用した「除排雪管理・作業支援システム」によってオペレーター支援を行う予定。

豪雪時の地域自主排雪支援事業では、町会と市が協働して生活道路の排雪を行うが、物価高騰による町会の負担増を受け、排雪方法の工夫によりダンプの稼働時間を短縮し、経費削減を進めている。災害級の豪雪時には排雪の方法等を見直し、町会の負担が極端に増えないよう、連携して対応を進める考えである。

質 冬期間における空き家・空き地対策

答 岩見沢市の管理不全な空き家は令和7年11月末で396件。空き家に対しては、パトロールや屋根雪の落雪防止通知を行い、倒壊の危険がある場合は指導を実施している。所有者の対応のない空き家には、市が注意喚起のためにコーンを設置し、危険箇所の雪を除去する対応をしている。また、地域ごとに空き家マップを作成・配布し、各町会との情報連携を進めている。



日本共産党議員団

山田 靖廣



国民健康保険制度について

質 国民健康保険制度の国への財政支援等の要望について

答 〔市長〕国保制度に対する国庫負担割合の引き上げ、並びに財政支援の増額に係る国への働きかけについて、全国市長会は財政支援の確保や国庫負担割合の引き上げを含め、国保財政基盤の拡充・強化に向けた措置を講じるよう提言している。また、将来にわたり安定的で持続可能な制度とするため、全ての国民を対象とする医療保険制度の一本化に向け、抜本改革を実施するよう要望しており、国費の投入についてもその議論の中で整理されるものと理解している。今後も引き続き、全国市長会を通じて、国に対する要望を適切に行っていく。

また、子どもの均等割の軽減措置拡大についても、全国市長会は「子どもに係る均等割保険料を軽減する支援制度については、国において必要な財源を確保したうえで、対象年齢や軽減割合を拡大するなど、制度を拡充すること」を提言している。国は社会保障審議会医療保険部会に対し、軽減対象を高校生年代まで拡大する案を示し、概ね賛同を得られたことから、今後、制度設計や法令改正等、必要となる手続きが段階を踏んで順次進められていくものと考えており、引き続き制度拡充に向けた国の動きを注視していく。



新緑風会

河合 清秀



新病院のSCUについて

質 新病院のSCUの体制に必要な人員について

答 〔市長〕 新病院では、空知管内唯一のSCU（脳卒中集中治療室）を6床設置する計画である。設置には、人員配置や医療機器など、施設基準を満たす必要があるが、人員配置については、脳神経外科の専任常勤医師1人、看護師では、患者3人に対して1人以上の配置基準を満たし、3交代制等を考慮した15人、専任常勤リハビリスタッフ1人、看護補助1人の合計で18人の体制を予定。人員の確保では、医師を除く職種については、必要人数が確保される見通しだが、医師の増員は引き続き医科大学に要請していく。また、SCUに必要なCTやMRI、脳血管造影装置は、救急体制の確保に必要な診療放射線技師の当直体制により、常時稼働できる体制を維持する予定である。

質 新病院のSCUに必要な経費について

答 CTやMRIなどの画像診断装置、生体情報モニターや人工呼吸器などの医療機器はSCUを設置しない場合でも必要であるため、SCUの設置に伴い増加が見込まれる経費のの大部分は人件費となり、SCUの設置に必要な医師や看護師など18人の体制に必要な人件費は、年間で約1億6千万円となる。

SCU設置に伴い増加する収益は、約8割で稼働した場合、一般病棟と比較して、約4億6千万円の増収が見込まれることから増える見通しである。



日本共産党議員団

上田 久司



熊対策について

質 岩見沢市における対策の現状について

答 〔市長〕 ヒグマの目撃があった場合、速やかにメールやSNS等で注意喚起を行い、警察や猟友会と連携して痕跡確認や巡回を実施している。駆除については、原則として森林地域への追払いを行い、難しい場合には許可を得たハンターが緊急銃猟等で対応する。箱わなは10基設置し、捕獲報償は1頭につき3万円。処分後はジビエとして活用する部分を除き、市が焼却費用を負担する。電気柵は56キロメートル整備し、個人設置に対し市が補助しているが、最近は設置要望がない。ヒグマの調査は北海道が実施しており、市は単独で行っていない。緊急銃猟の運用が始まり、マニュアル策定に向けて警察や猟友会と連携している。専門職員の育成が今後の課題で、猟友会からはハンター4名が出動可能で、後継者育成にも取り組んでいる。

質 ハンターへの待遇改善等について

答 国に対し、北海道や北海道市長会等が合同で、本年9月に「ヒグマ被害緊急対策に関する要望書」、11月には「ヒグマ対策に係る要望書」を提出し、ハンター支援の充実・強化を求めている。ヒグマ捕獲に対する市独自の報償費である1頭当たり3万円については、猟友会等から相応の額である旨、理解を得ている。また、ハンターが負傷した場合の補償については、市から傷害保険料相当額を猟友会に支給し、保険加入を促すなど、業務中の事故に対応できる体制を整えている。



市民クラブ

宮下 透



平和教育について

質 児童・生徒のメンタルサポートについて

答 〔教育長〕 今年は終戦80年の節目に当たり、次世代を担う子どもたちに平和の尊さや命の大切さを育む教育活動は、極めて重要であると認識している。一方、世界各地では紛争や対立が続き、様々な情報があふれている。不意に過激な映像や刺激的な情報に触れる可能性があり、成長過程にある児童生徒に与える心理的影響は、決して少なくないものと考えている。

現時点で、これらの情報に触れて不安定な状況に陥ったなどの報告はないが、子どもに不安や動揺が見られる場合には、まず保護者と連携を図りつつ、学級担任や養護教諭による面談を行うこととしている。

また、必要に応じて、スクールカウンセラーによるカウンセリングを行い、子どもの心のケアに努める体制を整えている。

質 平和教育の実施状況について

答 学習指導要領に基づき、社会や国語等の授業の中で戦争や被爆について学ぶほか、生命の尊さや自他の尊重を学ぶ道徳の授業を計画的に実施している。さらに、国際社会が直面する課題が複雑化する中で、他国の文化を理解するとともに、多様な価値観を尊重し、国際協力の重要性を認識することは、平和維持に向けた大切な視点であると考えている。

今後も、国際的な視野を育む学習を計画的に行い、平和に関する教育の充実を図っていく。



民優会

大和

勝



学校教育環境のさらなる充実のための 取組について

【質】 学校における安全管理マニュアルの運用について

【答】【教育長】 教育委員会の「学校における安全管理マニュアル」を参考に、危機管理マニュアルを整備し、児童生徒の安全確保に努めている。また、国や道、市からの通知や新たな事例等を踏まえながら、適宜、見直しや更新を行い、緊急時には管理職の指示のもと、迅速な対応が図られるよう、体制を整備している。

【質】 ヒグマ出没を踏まえ、教職員を含めた安全確保のためのマニュアルの更新、安全確保の取組への今後の方向性について

【答】 教育委員会では市長部局と情報共有を行い、ヒグマの出没情報があった場合、速やかに校区の学校や保護者へ周知し、猟友会や警察等と連携した見守りの強化、教職員による巡回等、安全確保に努めた。また本年、道教委から「学校における危機管理の手引」追録で、ヒグマ出没時の対応例が示され、直ちに各学校へ危機管理マニュアルの改訂を指示した。今後は教職員の安全確保も含め、更なるマニュアルの改善を図る。

【質】 学校教育環境充実のための今後の方向性について

【答】 学校評価の中では、ICT環境の整備のほか、通学路の安全確保や校舎の修繕など、保護者から児童生徒の安全対策に関するご意見が多く寄せられている。教育委員会としては、このような課題を把握した上で、市長部局や関係機関とも連携し、子どもたちが安心して学ぶことができる教育環境づくりに努めたい。



公明党

斉須正友



学校給食について

【質】 「日本一安全で子どもたちに喜ばれる学校給食」を具現化するための取組について

【答】【教育長】 平成25年に策定した「基本方針」において、「日本一安全で子どもたちに喜ばれる学校給食」を目標として掲げ「徹底した衛生管理」や「リスク分散」、「食物アレルギーへの対応」、「おいしい給食の提供」などを重点事項として、質の高い給食の提供に取り組んできた。中でも、徹底した衛生管理やリスク分散、食物アレルギーへの対応といった安全性の確保を最優先し、様々な対策を講じてきた。例えば、床を乾燥状態に保つ「ドライシステム」の導入、人や物が交差せず食材の搬入から調理・配送まで一方向に進む「ワンウェイ動線」の確保などを行った。さらに、小学校・中学校で異なる献立を提供する「2献立4ライン」により、リスク分散と調理の効率化を図っている。

食物アレルギーについては、専門の管理栄養士を配置するほか、学校・保護者と連携し、一人ひとりに応じたきめ細かな対応を行っている。

また、子どもたちに喜ばれる給食という点では、まずは「おいしさ」が欠かせない要素であり、栄養教諭を中心に、魅力ある献立づくりを進めている。地元産のお米、野菜の積極的な活用や、行事ごとにゆかりのある献立の提供により、伝統や風習、食文化への理解促進に取り組んでいる。



市民クラブ

伊澤幸信



市立総合病院と北海道中央労災病院の 経営統合について

【質】 統合後の市立総合病院の姿について

【答】【市長】 統合後の市立総合病院においては、労災病院から引き継ぐ診療科に加え、新病院で予定している標榜診療科と専門医の配置見通しを踏まえて内科や外科を細分化し、現在の15診療科から22診療科へと再編する予定である。そのうち、現在は労災病院にしかない歯科口腔外科や心不全・心臓リハビリテーションに必要な施設改修は年内で完了し、診療科に合わせた病棟の再編などの準備を進めている。

駐車場については、旧中央小学校跡地に職員用駐車場を新たに確保し、病院施設周辺は可能な限り患者や施設利用者用として拡充を行うなどして、駐車台数の確保に努めていきたい。

また、増加する患者や職員への院内での対応としては、外来診察室や更衣室を増設するとともに、待ち時間短縮に向け、診察時間の拡大についても検討を行うとともに、効率化による診察時間の短縮を図るため、医師事務作業補助者の活用やAI等の導入も検討していきたい。

さらには、既に院外処方を利用している労災病院の患者が増加することを見越し、外来の処方薬については、市立総合病院においても、10月から希望制の院外処方を導入したところである。

令和7年第4回定例会（12月8日▶12月19日）審議結果

議案番号	件名	審議結果
報告第2号	専決処分した事件の承認について（和解及び損害賠償の額の決定）	承認
議案第54号	令和6年度岩見沢市一般会計及び各特別会計決算の認定について	認定
議案第55号	令和6年度岩見沢市病院事業会計決算の認定について	//
議案第56号	令和6年度岩見沢市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定
議案第57号	令和6年度岩見沢市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	//
議案第60号	令和7年度岩見沢市一般会計補正予算について（第4号）	原案可決
議案第61号	岩見沢市議会議員及び岩見沢市長の選挙における選挙運動費用の公費負担に関する条例の一部改正について	//
議案第62号	岩見沢市自治体ネットワークセンター条例の一部改正について	//
議案第63号	特定地方交通線転換促進関連施設条例の一部改正について	//
議案第64号	いわみざわ公園野外音楽堂条例の一部改正について	//
議案第65号	岩見沢市北村環境改善センター条例の一部改正について	//
議案第66号	岩見沢スポーツセンター条例の一部改正について	//
議案第67号	岩見沢市総合体育館条例の一部改正について	//
議案第68号	岩見沢市野球場条例の一部改正について	//
議案第69号	岩見沢市北村多目的体育館条例の一部改正について	//
議案第70号	岩見沢市栗沢スポーツ公園条例の一部改正について	//
議案第71号	岩見沢市民会館条例の一部改正について	//
議案第72号	岩見沢郷土科学館条例の一部改正について	//
議案第73号	岩見沢市立児童館条例の一部改正について	//
議案第74号	岩見沢市新産業支援センター条例の一部改正について	//
議案第75号	岩見沢市生涯学習センター条例の一部改正について	//
議案第76号	岩見沢トレーニングセンター条例の一部改正について	//
議案第77号	岩見沢市北村トレーニングセンター条例の一部改正について	//
議案第78号	岩見沢市温水プール条例の一部改正について	//
議案第79号	岩見沢市北村プール条例の一部改正について	//
議案第80号	岩見沢市文化センター条例の一部改正について	//
議案第81号	岩見沢市絵画ホール条例の一部改正について	//
議案第82号	岩見沢市農山村地域公園条例の一部改正について	//
議案第83号	岩見沢市都市公園条例の一部改正について	//
議案第84号	岩見沢市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について	//
議案第85号	岩見沢市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例及び岩見沢市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	//
議案第86号	岩見沢市犬の登録等手数料徴収条例の一部改正について	//
議案第87号	岩見沢市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について	//
議案第88号	岩見沢市火葬場設置条例の一部改正について	//
議案第89号	岩見沢市緑が丘霊園条例及び岩見沢市緑が丘霊園条例の一部を改正する条例の一部改正について	//
議案第90号	岩見沢市墓地使用条例の一部改正について	//
議案第91号	岩見沢市コミュニティセンター条例の一部改正について	//
議案第92号	岩見沢市栗沢市民センター条例の一部改正について	//
議案第93号	岩見沢市美流渡コミュニティセンター条例の一部改正について	//
議案第94号	岩見沢市地区集会所条例の一部改正について	//
議案第95号	岩見沢市コミュニティプラザ条例の一部改正について	//
議案第96号	岩見沢市有明交流プラザ条例の一部改正について	//
議案第97号	岩見沢市あそびの広場条例の一部改正について	//
議案第98号	岩見沢市手数料条例の一部改正について	//
議案第99号	岩見沢市多目的研修集会施設等条例の一部改正について	//
議案第100号	いわみざわ北村温泉施設条例の一部改正について	//

審議結果

議案番号	件名	審議結果
議案第 101 号	岩見沢市イベントホール条例の一部改正について	原案可決
議案第 102 号	岩見沢市公設卸売市場条例の一部改正について	//
議案第 103 号	岩見沢市ワークプラザ条例の一部改正について	//
議案第 104 号	岩見沢市農業委員会委員の定数に関する条例の一部改正について	//
議案第 105 号	岩見沢市農産加工施設条例の一部改正について	//
議案第 106 号	岩見沢市農業技術情報施設条例の一部改正について	//
議案第 107 号	岩見沢市農村体験公園条例の一部改正について	//
議案第 108 号	岩見沢市自転車等の放置の防止に関する条例の一部改正について	//
議案第 109 号	岩見沢市自転車等駐車場条例の一部改正について	//
議案第 110 号	工事請負契約の締結について（令和 7 年度 6 条中央団地 2 号棟改築工事）	//
議案第 111 号	町の区域を変更することについて	//
議案第 112 号	いわみざわ公園野外音楽堂の指定管理者の指定について	//
議案第 113 号	東山公園庭球場、東山公園弓道場、東山公園陸上競技場及び岡山スポーツフィールドの指定管理者の指定について	//
議案第 114 号	岩見沢市視力障害者福祉センターの指定管理者の指定について	//
議案第 115 号	日の出コミュニティセンターの指定管理者の指定について	//
議案第 116 号	北ふれあいセンターの指定管理者の指定について	//
議案第 117 号	南コミュニティセンターの指定管理者の指定について	//
議案第 118 号	幌向総合コミュニティセンターの指定管理者の指定について	//
議案第 119 号	岩見沢市あそびの広場の指定管理者の指定について	//
議案第 120 号	朝日コミュニティ交流センターの指定管理者の指定について	//
議案第 121 号	いわみざわ地域交流センター・ふるさと毛陽の指定管理者の指定について	//
議案第 122 号	岩見沢市職業訓練センターの指定管理者の指定について	//
議案第 123 号	公設道央地方卸売市場の指定管理者の指定について	//
議案第 124 号	鉄北地区多目的研修会館の指定管理者の指定について	//
議案第 125 号	岩峰地区農地流動化センターの指定管理者の指定について	//
議案第 126 号	幌向川右岸地区多目的研修会館の指定管理者の指定について	//
議案第 127 号	毛陽交流センターの指定管理者の指定について	//
議案第 128 号	御茶の水交流センターの指定管理者の指定について	//
議案第 129 号	毛陽農産加工実習体験センターの指定管理者の指定について	//
議案第 130 号	議決の変更について（上幌地区集会所の指定管理者の指定について）	//
議案第 131 号	議決の変更について（茂世丑地区集会所の指定管理者の指定について）	//
議案第 132 号	議決の変更について（万字地区集会所の指定管理者の指定について）	//
議案第 133 号	議決の変更について（最上北栄地区集会所の指定管理者の指定について）	//
議案第 134 号	議決の変更について（西地区集会所の指定管理者の指定について）	//
議案第 135 号	議決の変更について（由良地区集会所の指定管理者の指定について）	//
議案第 136 号	議決の変更について（必成地区集会所の指定管理者の指定について）	//
議案第 137 号	議決の変更について（岐阜地区集会所の指定管理者の指定について）	//
議案第 138 号	議決の変更について（栗丘地区集会所の指定管理者の指定について）	//
議案第 139 号	議決の変更について（豊正地区自治会館等の指定管理者の指定について）	//
議案第 140 号	令和 7 年度岩見沢市一般会計補正予算について（第 5 号）	//
議案第 141 号	令和 7 年度岩見沢市特別会計介護保険費補正予算について（第 2 号）	//
議案第 142 号	一般職員の給与に関する条例等の一部改正について	//
議案第 143 号	令和 7 年度岩見沢市一般会計補正予算について（第 6 号）	//
議案第 144 号	令和 7 年度岩見沢市特別会計国民健康保険費補正予算について（第 1 号）	//
議案第 145 号	令和 7 年度岩見沢市特別会計高等学校費補正予算について（第 1 号）	//
議案第 146 号	令和 7 年度岩見沢市特別会計介護保険費補正予算について（第 3 号）	//
議案第 147 号	令和 7 年度岩見沢市特別会計後期高齢者医療費補正予算について（第 1 号）	//
諮問第 6 号	人権擁護委員の候補者の推薦について 【赤間 喜久子 氏】	同意
諮問第 7 号	人権擁護委員の候補者の推薦について 【霊山 千明 氏】	//
諮問第 8 号	人権擁護委員の候補者の推薦について 【佐藤 恭二 氏】	//
意見書案第 13 号	食料・農業・農村政策確立に関する予算の拡充等について	原案可決
意見書案第 14 号	有害鳥獣駆除を行う担い手の持続的確保対策について	//
意見書案第 15 号	巨大災害発生に対する対応体制整備について	//
意見書案第 16 号	地方税財源の充実確保について	//
意見書案第 17 号	地方の福祉人材確保の取組に向けた財政措置について	//

議案番号	件名	審議結果
意見書案第18号	重点支援地方交付金の拡充と地方自治体への迅速かつ丁寧な支援について	原案可決
意見書案第19号	危機的状況にある自治体病院の存続に向けた財政支援について	//
決議案第3号	議案第62号、議案第64号ないし議案第84号、議案第86号ないし議案第89号、議案第91号ないし議案第101号、議案第103号及び議案第105号ないし議案第109号に対する附帯決議について	//
	閉会中継続審査について（請願第1号、請願第2号）	決定

※可決した意見書案・決議案の全文は、市議会ホームページでご覧になれます。

第4回定例会までに提出された次の陳情・要望書は全議員に写しが配付されました。

- 令和8年度理科教育設備整備費等補助金予算計上について
- 有害鳥獣駆除を行う担い手の持続的確保対策を求める意見書について
- 学校教材備品の計画的な整備推進について
- 国民の主食である米の価格を統制することを求める意見書について
- 加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的助成制度の創設について
- 職団体の組合費給与天引き（チェックオフ）手続の適正運用および行政の政治的中立性確保について
- 臓器移植に関わる不正な臓器取引や移植目的の渡航等を防止し、国民が知らずに犯罪に巻き込まれることを防ぐための環境整備等を求める意見書について
- 治安維持法犠牲者国家賠償法制定を求める意見書について
- 令和8年度税制改正に関する要望について
- 令和8年度予算に向けた要望について
- 令和8年度税制改正に関する提言について
- 食料・農業・農村政策確立に関する予算の拡充等を求める意見書について

各議員の議案に対する賛否の状況（賛否の分かれたもの）

会 派 名		市民クラブ										新緑風	民優	公明	共産								
議 員 名		平野義文	伊澤幸信	武田貞行	木村光宏	枝廣晴基	新井優也	坂井秋子	豊岡義博	野尻清	宮下透	峯泰教 議長	石黒武美	河合清秀	太田博之	松本一郎	大和勝	日向清一	坂井照美	齊須正友	猪口満雅	上田久司	山田靖廣
議 案 名																							
議	54) 令和6年度岩見沢市一般会計及び各特別会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議	62) 岩見沢市自治体ネットワークセンター条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議	64) いわみざわ公園野外音楽堂条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議	65) 岩見沢市北村環境改善センター条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議	66) 岩見沢スポーツセンター条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議	67) 岩見沢市総合体育館条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議	68) 岩見沢市野球場条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議	69) 岩見沢市北村多目的体育館条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議	70) 岩見沢市栗沢スポーツ公園条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議	71) 岩見沢市民会館条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議	72) 岩見沢郷土科学館条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議	73) 岩見沢市立児童館条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議	74) 岩見沢市新産業支援センター条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議	75) 岩見沢市生涯学習センター条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議	76) 岩見沢トレーニングセンター条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議	77) 岩見沢市北村トレーニングセンター条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議	78) 岩見沢市温水プール条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議	79) 岩見沢市北村プール条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議	80) 岩見沢市文化センター条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
議	81) 岩見沢市絵画ホール条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	

審議結果

会 派 名		市民クラブ										新緑風		民優		公明	共産						
議 員 名		平野義文	伊澤幸信	武田貞行	木村光宏	枝廣晴基	新井優也	坂井秋子	豊岡義博	野尻清	宮下透	峯泰教	石黒武美	河合清秀	太田博之	松本一郎	大和勝	日向清一	坂井照美	斉須正友	猪口満雅	上田久司	山田靖廣
議 案 名																							
議	82) 岩見沢市農山村地域公園条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議	83) 岩見沢市都市公園条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議	84) 岩見沢市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議	86) 岩見沢市犬の登録等手数料徴収条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議	87) 岩見沢市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議	88) 岩見沢市火葬場設置条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議	89) 岩見沢市緑が丘霊園条例及び岩見沢市緑が丘霊園条例の一部を改正する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議	91) 岩見沢市コミュニティセンター条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議	92) 岩見沢市栗沢市民センター条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議	93) 岩見沢市美流渡コミュニティセンター条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議	94) 岩見沢市地区集会所条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議	95) 岩見沢市コミュニティプラザ条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議	96) 岩見沢市有明交流プラザ条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議	97) 岩見沢市あそびの広場条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議	98) 岩見沢市手数料条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議	99) 岩見沢市多目的研修集会所施設等条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議	100) いわみざわ北村温泉施設条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議	101) 岩見沢市イベントホール条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議	103) 岩見沢市ワークプラザ条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議	105) 岩見沢市農産加工施設条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
議	106) 岩見沢市農業技術情報施設条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
議	107) 岩見沢市農村体験公園条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
議	108) 岩見沢市自転車等の放置の防止に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
議	109) 岩見沢市自転車等駐車場条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
決	3) 議案第 62号、議案第 64号ないし議案第 84号、議案第 86号ないし議案第 89号、議案第 91号ないし議案第 101号、議案第 103号及び議案第 105号ないし議案第 109号に対する附帯決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○

市のお金の使い方をチェック

令和 6 年度決算を認定・可決しました

※一般会計のみ抜粋

歳入総額 491 億 4,564 万円

歳出総額 488 億 8,380 万円

10月21日から24日の日程で決算審査特別委員会を開催し、令和6年度の一般会計、特別会計及び企業会計の決算の認定に係る議案の審査を行いました。採決の結果全ての会計決算を認定・可決すべきものと決定いたしました。

この審査結果を12月に開催されました、令和7年第4回定例会にて報告し、全ての会計決算を認定・可決いたしました。

歳入歳出差引額 2 億 6,184 万円

<決算が認定されるまで>

予算執行
市長は、計画的かつ効率的に予算を執行します。

会計管理者は、決算書等を作成し、市長に提出します。

市長は、提出された決算書等を監査委員の審査に付します。

監査委員は、決算審査意見書を市長に提出します。

決算審査 市長は、監査委員の決算審査意見書とともに決算書等を議会へ提出します。

決算審査特別委員会
議長と監査委員を除く20名の議員で構成。決算審査特別委員会の審査結果を踏まえ、決算を認定します。

他都市行政調査 実施しました



各常任委員会と議会運営委員会では市政発展のため他都市行政調査を行っております。他都市行政調査終了後には、各委員会で実施報告書を作成し、議会ホームページにて掲載しております。また、全議員で共有することで今後の委員会や各々の活動に活かしております。

他都市行政調査
実施報告書はこちらから



総務常任委員会



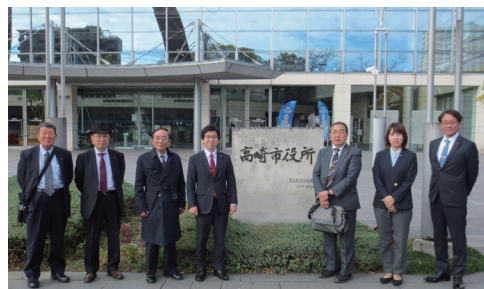
埼玉県秩父市では人口減少等で利用者が減少していることを踏まえ「乗って守ろう公共交通」のスローガンのもと公共交通利用促進事業を展開していました。

埼玉県北本市ではふるさと納税に力を入れていました。市民提案型ふるさと納税クラウドファンディングや寄附者ツアーなどを行い、市内外で関係人口を増加させる試みが行われていました。東京都羽村市ではICT・AIを活用した庁内業務の効率化を図り、職員の負担軽減に取り組んでいました。特に税の未納者に対しAIコールを活用し収納率の向上が図られていました。

<11月10～12日>

- ・埼玉県秩父市 地域公共交通の推進について
- ・埼玉県北本市 ふるさと納税の取組について
- ・東京都羽村市 ICT・AIを活用した庁内業務効率化について

民生常任委員会



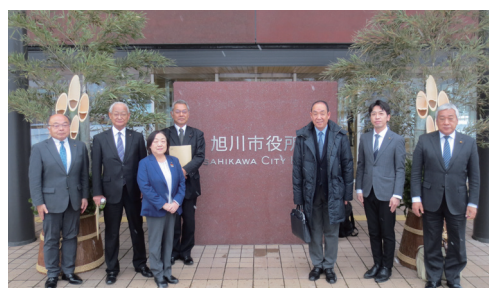
群馬県高崎市では、ヤングケアラーSOSを実施しており、若年層の介護負担を軽減し、関係各所へ支援をつなげるシステムが効果的に機能していました。

新潟県長岡市では、認知症の人と家族への一体的支援事業が進められており認知症患者と家族が、情報交換や相互支援を行い、孤立感を軽減する取組が進められていました。新潟市では、民生委員協力員制度を活用することで、増加する高齢者世帯に対応するため、民生委員だけでは難しい支援を地域住民の協力のもと実施し、住民同士が支え合う体制を築いていました。

<11月5～7日>

- ・群馬県高崎市 ヤングケアラーSOSについて
- ・新潟県長岡市 認知症の人と家族への一体的支援事業について
- ・新潟県新潟市 民生委員協力員制度について

経済建設常任委員会



岐阜県関市「中心市街地活性化の施策」と岐阜県可児市「観光施策及びぎふワールド・ローズガーデン」そして、旭川市「有機農業の推進」を視察させて頂きました。

関市では創業並びに新事業展開を志す皆さんが試すことが出来る「本町チャレンジBASE」を始め、歩きたくなるまちづくりを、可児市では、バラ園での景観演出など来訪者を楽しませる工夫等を視察させて頂きました。また、旭川市では有機農業の推進により大阪府泉大津市とオーガニックビレッジ宣言が締結され、有機農産物の拡大並びに知名度の向上につなげる取組を視察させて頂きました。

<11月11～13日>

- ・岐阜県関市 中心市街地活性化の施策について
- ・岐阜県可児市 観光施策及び「ぎふワールド・ローズガーデン」について

<12月22日>

- ・北海道旭川市 有機農業の推進について

議会運営委員会



福島県会津若松市議会にて議員間討議を中心に議会改革の調査を行いました。決算・予算・各常任委員会にてほぼ毎回討論が行われ意思疎通があり、運用規定も明確で、今後大いに参考となる視察でした。また、独自の「政策サイクル」による通年議会に取り組んでおり、議会改革先進地であることに感銘いたしました。

<11月4～5日>

- ・福島県会津若松市 議員間討議と議会改革について

主権者共育

実施しました



社会問題や地域課題に対し、自ら考え、判断し、行動していく主権者を育成し、将来の地方自治を担う子ども達に地方議会への理解や関心を深めることを目的とした「主権者共育」。昨年度に引き続き岩見沢市議会では市内全中学校を対象に9月より実施しております。

北村中、豊中、緑中、光陵中は議場を訪問、くりさわ学舎は、6名の議員が学校へ出向き「出前授業」～ぼくらのくりさわ学舎 新校舎プロジェクトトーク～をテーマにグループワークを実施。また、清園中学校はビデオレター、東光中学校は書面で生徒さんへの質問にお答えさせていただきました。



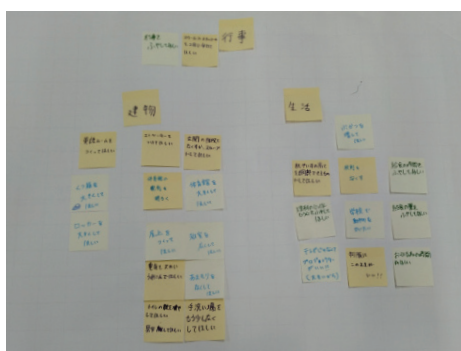
～生徒さんからの質問タイム～

議員になったきっかけと、やりがいや楽しさを教えてください！

市街地に向かうバスの便数を増やしてほしい！

外国人への支援はどのような内容ですか？

若者の定住促進に対しどのような議論がされていますか？



感想を聞いてみました！

議会での議員の呼び方や議長の進め方が実際に議会に参加しているような気持ちになりました。

議員になったきっかけが人それぞれで、一番若い人が30歳。若い人も議員になれるとわかった。

ふるさと納税の返礼品として登録されているものが思っていたより多かった。



資料や写真を使ったりして、議会について詳しく私たちが理解しやすいように教えてください。

行く前は緊張したが、意外と楽しかった。これからは地域のことを自分事として考えていきたいと思った。

議会の説明の他にも議場見学やバックヤードツアーなどで、色々な部屋を見学できたことが興味深かった。

議員の仕事以外にも色々な職業に就き、議員をしていることが初耳でした。



市民との意見交換会を開催いたしました

令和7年10月28日、市役所4階委員会室にて参加者31名と市議会議員とで「議員定数・議員報酬・なり手不足」をテーマに意見交換会を行いました。

例年、議会広報広聴委員会の主催で行っていましたが、令和7年6月に設置した「議員定数等検討委員会」との共催となりました。前半、参加者の皆様に岩見沢市議会の現状について約20分ほど説明させていただきました。後半、各グループ（5人）に分かれ、テーマについて意見を出し合い、最後に代表者が発表しました。

悪天候にも関わらずたくさんの方々にご参加いただき、貴重なご意見をいただきました。後日、岩見沢市議会YouTube公式チャンネルにて当日の様子を公開いたしました。それを元にWEBアンケートも実施し、より広く市民の意見を聴かせていただく取組も行いました。今回寄せられた貴重なご意見につきましては、真摯に受け止めさせていただき、今後、議員定数等検討委員会で協議・検討を進めていく上で、よりよい方向性を見出すために積極的に活かしてまいりたいと考えております。



～ご参加頂き、ありがとうございました～

FMはまなすに出演いたしました

10月22日（水）、12月10日（水）に広報広聴委員会の活動として、FMはまなすの「ひろむのちょこまかエクスプレス」に、猪口満雅議員、新井優也議員、木村光宏議員、河合清秀議員がそれぞれ出演させていただきました。市民との意見交換会開催についてと第4回定例会開催のご案内をさせていただきました。



編集後記

今年度も市内全中学3年生を対象とした主権者共育を完走することが出来ました。今年度からは生徒の皆さんとの触れ合いを通し、議員も気づきや学びが多いことから「共に育む」と書いて共育として実施しました。個性豊かな生徒の皆さんと過ごした時間はとても有意義で、市政にも少し興味を持っていただけたかと感じております。広報広聴委員会では今後も市議会を身近に感じていただけるように取り組んでまいります。

（新井 優也）

議会日誌

- | | | | |
|-----|-----|--------------------------|--------------|
| 10月 | 2日 | ・議会運営委員会 | ・第3回臨時会 |
| | | ・総務常任委員会 | |
| | 9日 | ・広報広聴委員会 | |
| | 21日 | ・決算審査特別委員会 | |
| | | ・決算審査特別委員会総務分科会 | |
| | | ・議員定数等検討委員会・広報広聴委員会合同委員会 | |
| | 22日 | ・決算審査特別委員会民生分科会 | |
| | 23日 | ・決算審査特別委員会経済建設分科会 | |
| | | ・経済建設常任委員会 | |
| | 24日 | ・決算審査特別委員会 | |
| | 28日 | ・正副委員長会議 | ・市民との意見交換会 |
| | 29日 | ・主権者共育（北村中） | |
| | 30日 | ・主権者共育（豊中） | |
| | 31日 | ・主権者共育（くりさわ学舎後期課程） | |
| 11月 | 4日 | ・議会運営委員会他都市調査（5日まで） | |
| | 5日 | ・民生常任委員会他都市調査（7日まで） | |
| | 10日 | ・総務常任委員会他都市調査（12日まで） | |
| | 11日 | ・経済建設常任委員会他都市調査（13日まで） | |
| | 21日 | ・経済建設常任委員会 | |
| | 25日 | ・主権者共育（緑中）・広報広聴委員会 | |
| | 26日 | ・各派代表者会議 | |
| | 28日 | ・総務常任委員会 | |
| 12月 | 3日 | ・主権者共育（光陵中） | |
| | 4日 | ・主権者共育（光陵中） | |
| | 5日 | ・議会運営委員会 | |
| | 8日 | ・各派代表者会議 | ・第4回定例会（第1号） |
| | | ・総務常任委員会 | ・民生常任委員会 |
| | | ・議会運営委員会 | ・議員会役員会 |
| | | ・議員定数等検討委員会 | ・広報広聴委員会 |
| | 12日 | ・第4回定例会（第2号） | |
| | 15日 | ・第4回定例会（第3号） | |
| | 16日 | ・第4回定例会（第4号） | |
| | | ・議員定数等検討委員会 | |
| | 17日 | ・総務常任委員会 | ・経済建設常任委員会 |
| | | ・民生常任委員会 | |
| | 19日 | ・議会運営委員会 | ・第4回定例会（第5号） |
| | | ・総務常任委員会 | ・経済建設常任委員会 |
| | | ・民生常任委員会 | |
| | | ・議員定数等検討委員会・広報広聴委員会合同委員会 | |
| | | ・広報広聴委員会 | |
| | 22日 | ・経済建設常任委員会他都市調査 | |

令和8年第1回定例会

2月または3月

開会予定です。



議場にてお待ちしております！

お知らせ

いつもご覧いただき誠にありがとうございます。今後の参考とするため、「議会かわら版」への感想を募集いたします。FAX (0126-25-5503)、または二次元バーコードからお待ちしております。



議会広報広聴委員会

- <委員長> 坂井 秋子
 <副委員長> 松本 一郎
 <委員> 新井 優也
 木村 光宏
 野尻 清
 河合 清秀
 坂井 照美
 猪口 満雅
 山田 靖廣